

ASK ニュース

2015年1月19日(月)
担当：MS事業部 三宮

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-22-21 損保ジャパン名古屋ビル1F
ASK 税理士法人 TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

あなたの会社は どのレベル？

はじめに

ASKニュースをご覧の方は、ほとんどが、経営者の方だと思います。

よく経営資源として重要なものは3つあると言われます。それは、「人」、「物」、「金」です。

この3つで経営者のレベルを言い表すことができます。

財を成して「下」

経営者が一人で孤軍奮闘をしている状態を言います。

一般的に経営者というものはその会社でナンバーワンの営業力を持ち、決断力もあり、先見性を持っており、経験も十分で、何でもできる力を備えています。

社員の何倍もの力を備えているため社長一人でも十分に稼ぐことができます。

特に経営計画がなくても、勘と経験で乗り越えられます。

この状態を「生業・家業」と呼び、経営者のレベルの第一段階を示します。

仕組みを作って「中」

第二段階の社長は、「仕組み」を作ります。つまり、経営基盤をしっかりと確立させます。

組織図や経営理念の確立。経理・総務業務の仕組みを確立。営業戦略や戦術を練り、稼ぐ仕組みを作る。経営計画を策定する。などの業務の仕組みを作ることにより、社長が孤軍奮闘しなくても稼げることができ、業績が上がるようになります。

これで組織経営の基盤が出来上がります。

人を残して「上」

経営の最高レベルは、「人」です。社長以外の人でも戦略・戦術を組み立てることができ、同時にマネジメントできるようになることです。そのためには人を育てる必要があります。

人を育てるには、「教育」しかありません。外部研修や社内研修制度を確立し、社員を育てなければなりません。

管理者や後継者が育ち、事業承継がスムーズに行われて、はじめて企業のゴーイングコンサーンが実現します。

おわりに

以上のように、経営者は、「家業」を「企業」に引き上げなければ一流とは言えません。

そのためには、しっかりとした経理・総務業務のシステムを確立し、経営基盤を作ります。そして、経営計画を策定することで戦術、戦略を練り「勝つ経営」を行わなければなりません。

そして、同時に十分な従業員教育をして第二の経営者を育てることでより次元の高い企業へステップアップするのです。